

3月例会「春風・野鳥と友達になる探検」報告書

- と き 令和7年3月16日(日) 午前10時～正午
- ところ 立田山憩の森お祭り広場(集合・解散)
- コース お祭り広場駐車場～トンボ池周辺～お祭り広場駐車場
- 講 師 日本野鳥の会熊本県支部 白石健一さん
- 指導員 藤井(由)、益田、倉光、清田、藤井(景)、佐藤
- 参加者 10家族、16人
- 観察種 16種(野鳥の会・白石さんに確認していただいたリストです)
アオサギ、ウグイス、カルガモ、カワラヒワ、キジバト、コガモ、コゲラ、ジョウビタキ、シロハラ、タシギ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヒヨドリ、ムクドリ、モズ、ヤマガラ



タシギ



前日からの雨は上がったものの冷たい風が吹く観察会となりました。最初に、希望者全員、白石さんに双眼鏡を貸していただき「正しい使い方」を教えてもらい、いざ野鳥観察に出発です。

野鳥の姿を探し、鳴き声を聞いては立止まって双眼鏡で観察。途中の「立田山のウグイスはきれいにホーホケキョと鳴けない」「冬も南に渡らない越冬ツバメがいる」「タシギは中々見つけれられない」といったお話も楽しく、アッという間に2時間が過ぎました、白石さん、ありがとうございました。